

【青少年教育事業】 【施設名：登米市南方公民館】

(事業の様子写真)



事業名：「未来の南方発表会」

実施日：令和5年12月21日(火)

参加対象：南方小学校3～6年生
地域住民・父兄

実施場所：南方小学校

参加人数：150人

事業内容：

昨年の「未来の南方発表会」が好評であり、今年度も南方小学校との共催事業で発表会を開催。また、今年度は会場を南方小学校に変更し、地域の方だけでなく、在校生も参加し発表会を行った。

事前学習として、公民館に来館し「こんな南方町にしたい」というテーマで学習した後、南方の資源でもあり課題でもある、花菖蒲の郷公園に行き、現地見学を行うと児童達からは「ここでこんなことをしたい」と、早速アイデアが浮かんだようである。当日のプレゼンも楽しい案が多く、在校生からも「〇〇が良かったです」と、活発な声が飛び交う発表会となった。この発表会を通し、自分達の住んでいる地域をより一層知ることでもでき、地域活動に興味・関心をもってもらうきっかけづくりの場となったと思う。

また、昨年のアイデアの一つを今年採用し実行したことで、子ども達に採用される喜びと、地域の活動への参加の意欲に繋げていきたいと思う。

団体との連携等

南方コミュニティ運営協議会、中央地区コミュニティ推進協議会
南方小学校、